

大阪府済生会千里病院倫理委員会 議事概要

開催日時 開催場所	平成 22 年 1 月 14 日（火） 17：05～18：45 大阪府済生会千里病院 東館 3 階 講堂
出席委員名	甲斐 達朗、北浦 一郎、藤本 春美、前浦 義市、木内 利明、鈴木 都男、向仲 真蔵、庄司 恭之、石井 美津子、塚崎 陽彦、山崎 美雄、藤川 秀美
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>[審査対象] 議題</p> <p>1. 急性冠症候群におけるプラーク破綻に影響する危険因子の病態解析</p> <p>新しい血清マーカーが出たときの対処方法について、ネットへの公開も含めて審議した。</p> <p>審議結果：条件付承認 ※ 条件：書類の一部文言を修正すること</p> <p>2. 救急医療施設で終末期と判断され死を迎えた高齢者患者家族の意思決定に影響する要因</p> <p>調査対象者（患者家族）に対するアプローチ並びに配慮面について審議した。</p> <p>審議結果：不承認</p> <p>3. 血液浄化療法における抗凝固剤としての先発品と後発品比較研究 ーフサンとナオタミンの薬効の相違についての検討</p> <p>申請課題の「薬効」という表現並びに副作用が起こったときの補償について審議した。</p> <p>審議結果：条件付承認 ※ 条件：書類の一部文言を修正すること</p>

4.

ア. 経皮的インターベンション (PCI) 時における心筋コントラストエコー
施行のためのヘキサブリックス使用

ヘキサブリックスの超音波攪拌時における異物混入の可能性について
審議した。

審議結果：条件付承認

- ※ ① 異物混入を防ぐため、ヘキサブリックスの攪拌と滅菌の方法
についてのマニュアルを作成すること
- ※ ② 書類の一部文言を修正すること

イ. 高リスクを有する高血圧患者における各種バイオマーカーと心血管
イベント発症に対するアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬 (ARB) の
効果 (多施設共同研究・比較試験)

多施設の規模について質疑応答した。

審議結果：承認